

# 株式会社ブルーボックス

## SDGsの取組

取組・活動内容	<p>当社は総合不動産事業として中古建物を壊すのではなく利活用する事業を進めております。廃材の削減や資源の再利用を通じて、持続可能な社会に貢献できるよう挑戦し続けます。また、社員への健康と環境負荷低減を意識させる活動を行うために、資源回収活動を通じた社会貢献やペーパーレス化を実現するシステム導入や会議形態の変更など、資源削減を身近な取り組みとして実感できる企業を目指し、地球にやさしい企業と環境を考えられる人の育成に取り組んでまいります。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	<b>経済</b> 8. 11. 12. 15	①中古戸建、マンション、アパートの再生事業により資産の有効活用を実施 ②定年制度、再雇用制度を見直し人材の有効活用を実施 ③健康経営優良法人ブライト500の取得	①中古建物の再生事業の展開。リフォームスキル、PR方法を向上し2027年までに年間、再生事業実績20件とする。 ②定年制度、再雇用制度の見直し。 ・2027年までに定年を65歳に引き上げる。 ・2027年までに65歳以上の従業員再雇用人数を3名以上とする。 ③健康経営優良法人の継続取得 現状のブライト500を保有しているが、毎年、挑戦を行い、健康優良法人の社内風土を作る。
	<b>社会</b> 1. 3. 8. 10	社会奉仕活動として、使用済み切手やペットボトルキャップの寄付など、業務に負担の少ない取り組みを複数実施	業務に負担の少ない取り組みを2027年までに年間1件ずつ増やす。
<b>環境</b> 7. 8. 13. 17	①人事労務クラウド導入によるペーパーレス化 ②社内照明のLED化の推進	①人事労務クラウド。クラウドサービス導入による紙保管からデータ保管への移行を皮切りに、他システムの導入や会議体でのペーパーレス化を図り、2027年までに紙の使用を4割削減(2022年比) ②LED化 2027年までに社内照明を100%LEDにして、使用電力の削減を行う	